

重陽の節句



令和4年9月9日(金)

- ・ごはん
- ・いわしの筒煮
- ・菊花入りおひたし
- ・おふのすまし汁
- ・梨

中国では、奇数は縁起の良い「陽」の数とされ、最大値の「9」が重なる9月9日を「重陽」と呼び、とても縁起が良い日と考えられてきました。重陽の節句は別名「菊の節句」とも呼ばれます。これは、菊を食べることによって、健康になれるという言い伝えに由来したものです。給食では、菊の花のおひたしにしました。また、いわしの筒煮は調理員さんが丁寧に煮崩れないように、骨まで柔らかくして煮てくれました。青魚特有の臭みを消すために、しょうがや梅干しと一緒に煮込んでいます。

